

活用可能分野



報道・災害リポート

市民リポーターによる一次報道素材の収集システムとして活用できます。災害発生時には、現場の状況をリアルタイムで共有し、救助活動や避難指示の判断材料として利用可能です。情報の利用と撮影時刻が保証されるため、誤情報の拡散防止にも貢献します。



SNS運用・広告

企業のマーケティング活動において、パソコンコンテンツのリアル現地素材を効率的に調達できます。特定の場所や時間に関する真正性が保証された映像は、広告素材としての価値が高く、消費者の信頼獲得にも効果的です。イベントやキャンペーンの生の反応を収集する手段としても有効です。



観光・地域プロモーション

観光地の風景や地域の行事をリアルタイムで紹介するプラットフォームとして機能します。季節の移り変わりや混雑状況など、旅行者が求める「今」の情報を提供することで、観光客の誘致や地域経済の活性化に貢献します。また、地域住民が自らの街の魅力を発信する新たな手段となります。



公共安全・見守り

徘徊高齢者や行方不明者の位置特定に活用できるシステムです。捜索依頼に応じて市民が撮影した情報は、位置情報と時刻が保証されているため、捜索活動の効率化に大きく貢献します。プライバシーに配慮した設計により、個人情報保護と公共利益のバランスを取りながら運用可能です。



法務・証拠記録

交通事故や建設工事などの記録・検証素材として活用できます。従来の写真や映像と異なり、撮影時点での位置情報や時刻が改ざん不可能な形で記録されるため、法的証拠としての価値が高まります。保険請求や契約履行の証明にも利用可能で、紛争解決の円滑化に寄与します。



教育・研究

調査フィールドでの現地映像収集ツールとして、学術研究や教育活動をサポートします。生物の生態観察や地理学的調査など、特定の場所や時間に基づいた正確な記録が必要なシーンで威力を発揮します。また、市民科学（シチズンサイエンス）の量産技術としても応用可能です。



Sound. Style. Seamless.